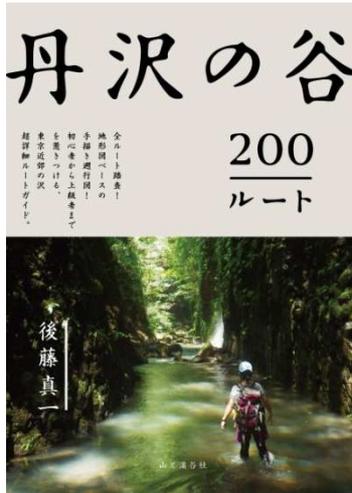


2017/5/29

株式会社 山と溪谷社
<http://www.yamakei.co.jp/>

初心者から上級者までを惹きつける、東京近郊の沢
超詳細ルートガイド『丹沢の谷200ルート』刊行



インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は沢登りのルートガイドブック『[丹沢の谷200ルート](#)』を、5月26日（金）発売で刊行しました。

●四半世紀ぶりの丹沢の沢登りルートガイド

神奈川県北西部に位置する丹沢は、首都圏在住の沢登り愛好家（沢ヤ）のホームグラウンドといえる山域です。多くの沢ヤは、はじめての沢登りを葛葉川本谷で経験したのち、小川谷廊下の美しさに息を呑み、牧馬沢でゴルジュを体感、伊勢沢で滝の登攀にじびれるといった道をたどって、一人前の沢ヤとなります。そうした「首都圏の沢ヤの故郷」ともいえる丹沢の谷のルートガイドは、1995年発行の『丹沢の谷110ルート』が絶版になったのち続くものがなく、長らくその後継が待たれていました。

●200本を踏破！地形図ベースの手描き遡行図！

著者の後藤真一氏は一年中丹沢に通い、200数十本の沢を遡行、記録をとってきました。沢登りの遡行図は通常、トポと呼ばれる簡略図にまとめられますが、後藤氏の作成する遡行図は地形図をベースに事細かに情報を記していくスタイル。手描きの遡行図は正確無比であるばかりではなく、美しく、眺めるだけでため息の出る仕上がりです。

●沢全体を俯瞰できる範囲取り。シンプルで使いやすいA5判ルートガイド

通常のトポでは周辺の地形までを表現できませんが、この遡行図では、沢とその周辺の地形までを俯瞰して把握することが可能。線ではなく面として捉えることで、脱出ルートや下降ルートなどを含めて、沢を立体的にイメージすることができます。

こうした情報をシンプルにA5判（見開くとA4判）にまとめることで、使いやすいA4用紙1枚にコピーして携帯することが可能です。

<書籍詳細>

書名：[丹沢の谷200ルート](#)

著者：後藤真一

価格：3200円＋税

体裁：A5版カラー320ページ

ISBN：978-4-635-18048-1

YouTubeにてプロモーション動画を公開中

https://youtu.be/i94mB_mb8-A



ページサンプル

<著者プロフィール>

後藤真一（ごとう・しんいち）

日本登山インストラクターズ協会（J M I A）理事・インストラクター。マウントファーム（<http://mt-farm.info/>）を主宰し、沢登り、クライミング、読図等、講習を通じリスク管理および主体性を持った登山者の育成に励む。秦野市遭難対策協議会登山者救助隊長、神奈川県勤労者山岳連盟理事。山岳会カモの会、山岳素行童人メ〜グリ家創設者。大学時代は登山クラブ会長。現在ベースエリアは丹沢全域、湯河原幕岩だが、奥利根、奥只見など秘境的なエリアにも魅かれている。

【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに、専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社 担当：五十嵐
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング
TEL03-6744-1910 メール：info@yamakei.co.jp